

# 日本アロマ環境協会賞

## JR信濃町駅 アロマステーション化プロジェクト

申請団体 : 東鉄工業株式会社  
 共同企画団体 : 東日本旅客鉄道株式会社 信濃町駅  
 桐蔭横浜大学 飯島研究室

### 企画テーマ

信濃町駅を香り彩るアロマステーションとして、健康で癒しの空間を創出する香る駅づくり

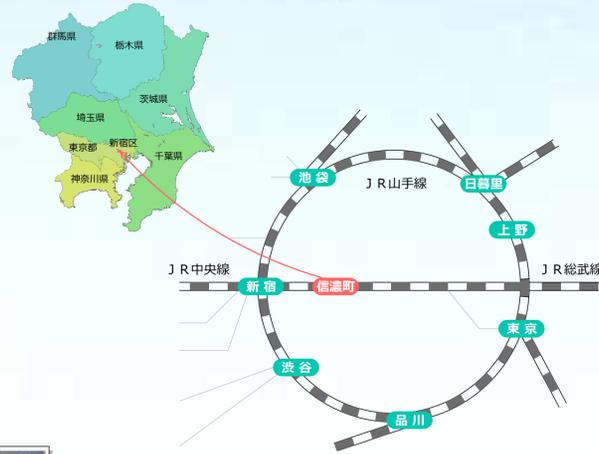
～ 信濃町駅の利用者の方々に豊かな香りで包むことにより、リフレッシュ、リラックスし、かつ心と体の健康を取り戻す健康回復の駅づくり ～

### 企画のねらいと効果

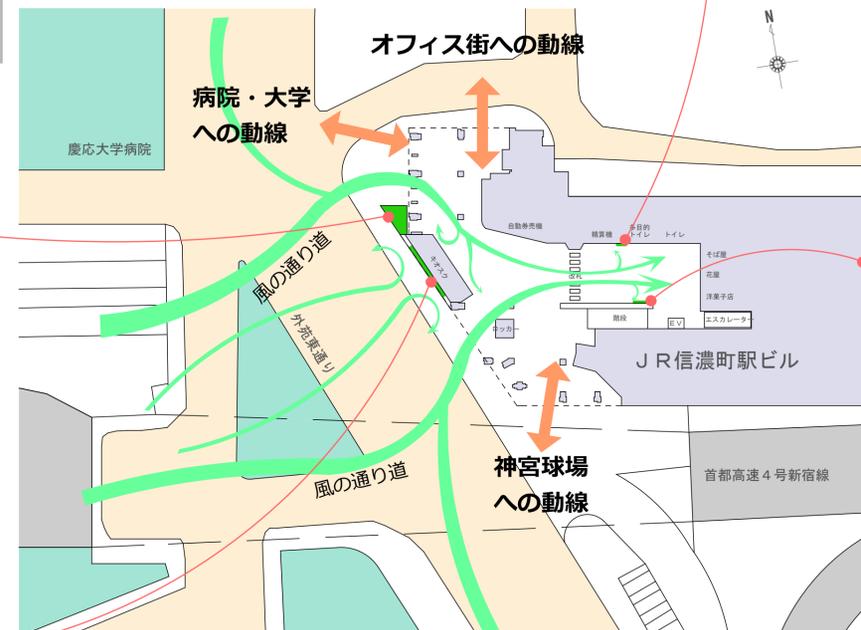
アロマステーション化にあたっては、都心の駅とその周辺施設からなる地域景観の改善に役立つ緑化とともに、植栽にあたっては香り効果のある植物を植え、視覚と嗅覚、そして触覚などを一体とした知覚環境の改善を目指す。特に信濃町駅の利用者の特徴を考慮し、それら利用者の心理的ストレスの緩和を目指した香りを演出し、信濃町駅に配慮した緑化計画とする。緑化技術に関しては、都心の駅の施設との相性の良い特殊緑化技術を導入し、さらに乗降客の動線、風（香り）の流線に考慮した香りの空間的な拡がり、緑視率の向上に役立つ緑の配置に考慮する。

### 香りのコンセプト

ストレス緩和、発散、そして活力の創出というオールマイティで日常化を目指す香りとして、清潔感と爽快感をもたらすシトラス系の香りをベースにしたハーブ緑化を行い併せて季節の香りの演出を各種樹木やツル植物によって行う。  
 ※ベースとなるハーブ緑化は、外構の壁面緑化（EGD工法）、その他の緑化の根締めには植栽する。季節の花ものの草木は主としてプランター緑化を対象に行う。



■ 香りの花壇 ■  
 花の香りの癒しの花壇。春の訪れを知らせてくれるジンチョウゲ、秋の清々しい空気の中香り立つギンモクセイなど人々をリラックスさせる花々の香り。（使用する植物）ギンモクセイ、ジンチョウゲ、レモンバーム、コバノランタナ



■ 香りのプランター（EGDプランター） ■  
 ホームから改札へ向かう時に感じる香りのコンテナ。季節ごとに入れ替えを行い、季節の花の香りが気持ちをリフレッシュさせる。（使用する植物）ラベンダー、バラ

■ 香りの壁面緑化（EGD工法） ■  
 ハーブ類による恒常的な香りを狙う緑化。メントール系が強いと病院のイメージとなるため、ここではシトラス系（レモン）の香りを中心に演出。また、蚊刺され予防のためカレンソウを季節的な交換を前提に導入。  
 （使用する植物）  
 ・レモンバーム  
 ・レモンタイム  
 ・レモンミント  
 ・カレンソウ  
 ・ローズマリー  
 ・テイカカズラ  
 ・ハゴロモジャスミン



主な植物

香りのカレンダー

植物名	本数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
カレンソウ	49			花										シトロネラールに蚊の忌避効果
ギンモクセイ	1									花				花はワインやお茶の香料に使われる
コバノランタナ	10	葉			花									花も葉も香る
ジンチョウゲ	22		花											春先に強い香りの花を咲かせる
テイカカズラ	16				花									年間を通して美しい常緑の葉
ハゴロモジャスミン	190			花										花の香りはたいへん強い
バラ	80				花									古代から香りが珍重され治療や美容目的で利用されてきた
ラベンダー	112	葉			花									香りにはリラックス効果があり安眠を誘うハーブ。殺菌効果もある。心を落ち着け集中力を高める香り。殺菌・消火作用にも優れる。
ローズマリー	49	葉	花											殺菌効果が高く料理にも用いられる。
レモンタイム	169	葉			花									さわやかなレモンの香りがし鬱症状に効果があると言われる。
レモンバーム	91	葉			花									消臭・殺菌効果に優れる。
レモンミント	47	葉						花						